

# ふるさとの木

## サクラ (若園)



場所：新冠町字若園 (畠山さん宅近く)  
樹木の太さ：約1m

### 木の特徴

一般的に、春に咲く花といえばエゾヤマザクラのことをいいます。樹は、高木の落葉で、幹は暗褐色で光沢があります。若葉は花のあと芽ぶき赤みをあびます。葉はだ円形をし濃緑色、花弁は5枚で淡紅色。実は赤色から黒紫色になって7月頃に熟します。

北海道はもとより、本州、サハリン、南千島等にも分布し、特に高級家具、彫刻、楽器等に用いられます。冬、子ども用のそりを作り楽しんでいました。

《文～大下謙二さん》

### この木と歴史のかかわり

新冠は明治から戦後まで、多くの土地が御料牧場として活用され、軍馬や農耕馬を大規模に育成してきました。

現在の若園はその昔、スネナイというアイヌ語の地名で呼ばれていました。このスネナイには、かつて御料牧場の育馬監視事務所があり、分場には馬を多く飼育していました。静内の本場からスネナイ分場に来るとき、いつもこのサクラの木が出迎えてくれたそうです。御料牧場職員にとって、馬上で味わうサクランボのほろ苦い味は、昔を思い出すなつかしの味であったといえます。

《文～新川剛生学芸員》

### 小竹町長の動静 & まちのできごと

7月

●は町長出席

●1日、(有)日高ポーク離乳・肥育農場新設地鎮祭○3日、新冠町高齢者虐待防止ネットワーク会議●5日、バットの森づくり植樹祭●6日、新冠保育所運動会●8日、新冠町農業委員会委員当選証書附与式○8日、指名選考委員会○10日、例月出納検査●14日、日高支庁存続連絡協議会(浦河町)●15日、燃油高騰緊急対策を求める日高管内漁民集会(浦河町)●18日、入

札、庁内会議、農作物生産状況に係る日高支庁長現地調査●19日、にいかっぶふるさと祭り(～20日)●20日、静内駐屯地創設44周年・第7高射特科連隊創設27周年記念祝賀式(静内駐屯地)○24日、指名選考委員会●25日、新冠町農業委員会委員辞令交付式、新冠町農業委員会総会●26日、(株)新冠ヒルズ取締役会●28日、入札○31日、反核平和の火リレー歓迎集会

### 人のうごき

(平成20年7月末現在)

人口	5,904人	(前月比 + 4人)
男	2,881人	(前月比 + 2人)
女	3,023人	(前月比 + 2人)
世帯	2,581世帯	(前月比 - 5世帯)
外国人登録者	44人	

